

## 2. 自然の中からみつけた1番

市内を流れる川の長さをしらべた結果<sup>けっか</sup>

じゅんい 順位	川	長さ	とうきゅう 等級	げんりゅう 源流 (起点) <sup>きてん</sup>
1番			級河川	
2番			級河川	
3番			級河川	

### すずかがわ 【鈴鹿川】

① 鈴鹿川は、市内で〔 〕から〔 〕までの距離<sup>きょり</sup>が1番〔 〕い川です。

② 鈴鹿川は、関町坂下<sup>せきちょうさかした</sup>の〔 〕山から亀山市→鈴鹿市→四日市市<sup>よっかいちし</sup>を<sup>とお</sup>って〔 〕に流れる川です。

③ 江戸時代の「東海道名所図会」という本には、鈴鹿川のことを〔 〕川として紹介<sup>しょうかい</sup>しています。別の本の「九重雑誌」には、場所<sup>ばしょ</sup>によってちがう名前<sup>よ</sup>で呼ばれていたことが書かれています。

坂下付近<sup>さかしたふきん</sup> …〔 〕川  
沓掛～市瀬付近<sup>くつかけ いちのせふきん</sup> …〔 〕川  
関～<sup>せき</sup> …〔 〕川

「九重雑誌」には書かれていませんが、鈴鹿川が加太川と合流<sup>かぶとがわ ごうりゅう</sup>する付近では、〔 〕川ともよばれていました。

市内で高い山をしらべた結果<sup>けっか</sup>

じゅんい 順位	山	高さ
1番		
2番		
3番		

### せんがたけ 【仙ヶ岳】

① 仙ヶ岳は、野登寺<sup>やとうじ</sup>を開いた〔 〕上人<sup>しょうにん</sup>をまつる、野登寺の〔 〕でもある山です。

② 山頂<sup>さんちょう</sup>では、〔 〕や〔 〕などの花をみることができます。

せん  
〈仙の石〉

①仙ヶ岳山頂から、野登山に向かう〔 〕尾根の途中にある巨大な石を〔 〕といいます。仙朝上人が亡くなった場所といわれています。

②この石は、むかしの本に〔 〕尺（約 〔 〕 cmと書かれていますが、実際には、〔 〕mくらいの高さがあります。あなたの身長（しんちょう）の約〔 〕倍（ばい）です。

たまたにふ どうみょうおう  
〈滝谷不動明王〉

①仙ヶ岳の中腹にある滝谷不動明王は、野登寺の〔 〕上人によつて〔 〕時代につくられました。〔 〕さんとよばれて信仰を集めています。

ごしょがひら  
【御所ヶ平】

①御所ヶ平は、仙ヶ岳から〔 〕道にでる途中の山です。伝説では、永禄（1558～1570）のころに織田信長の次男の〔 〕が隠れ住んだ地と伝わっています。その時、池山村の〔 〕が〔 〕を引いて道案内をし、また、〔 〕は従者に水を汲んで与えたことから、それぞれ〔 〕と〔 〕の姓になったと伝わっていて、馬路姓と早川姓のルーツになったといわれています。

市内にある樹木をしらべた結果

じゅんい 順位	じゅもく 樹木の高さ			じゅもく 樹木の太さ		
	じゅもくめい 樹木名	高さ	しょざい 所在	じゅもくめい 樹木名	みきまわ 幹周り	しょざい 所在
1番						
2番						
3番						

かわまたじんじゃ  
〈川俣神社には…〉

加太板屋の川俣神社には、三重県内で1番幹の太い〔 〕の木と、県内最大級の〔 〕の木があります。